

File

2023
NUMBER
195
秋号

Topics
キラリ! 姫路・播磨のものづくり
How to テクノ2023 ②③
水素エネルギー共同研究センター

チャレンジものづくり企業 ⑥⑦
応緑(株)

姫路のひと×しごと ⑫
治田造園 代表
治田 正美さん

START UP(起業家紹介) ④⑤

お客様の根底にある理想をいかに引き出せるか
なんでも相談してもらえたい存在でありたい

MAIKA interior LAB.
インテリアコーディネーター 岸本 麻衣香さん



優れた職人さんは、手入れが行き届いた専用の道具を持っています。使い込まれた手ばさみ、両手ばさみ、剪定ばさみ、剪定のこぎり、豊富な経験を物語ります。

治田造園 代表
じだ まさみ
造園技能士 治田 正美さん



ひと×しごと

経験と感性がものを言う庭園づくりを極める

父親の代からの造園業を引き継いで36年。「最初から親子でやっていくと、どうしても甘えが出てしまうので、他で修行を」との父親の考えもあり、他の造園所で庭師としての修行を経た後、治田造園に入社しました。父親から学ぶ以外にも、修行の中で多くの先輩から造園の技術の多彩さや奥深さを学び、今の仕事に繋がっているそうです。

造園の主な技術は、石組などの石の技術、竹垣づくりの技術、そして植栽・剪定の技術の3つ。その中で、治田さんが庭造りで最も重要視しているのが石の技術です。「石は、適所に用いることで重厚な趣、風情ある景観を表現します。自然石は、どれ一つとして同じ表情のものがなく、どの面を、どの角度に据えるかによっても雰囲気は全く違ってきます。だから奥が深く、造園技能士の腕の見せどころです」と治田さんは語ります。



「石は、適所に用いることで重厚な趣、風情ある景観を表現します。自然石は、どれ一つとして同じ表情のものがなく、どの面を、どの角度に据えるかによっても雰囲気は全く違ってきます。だから奥が深く、造園技能士の腕の見せどころです」と治田さんは語ります。

治田さんが修行をしていた時代は、春夏秋冬を庭で感じる事が日本人の暮らしとして一般的であり、多くのお宅が年に1度か2度は必ず庭師による庭園の管理を行っていました。現在も、庭を大切にされているお客様との長いお付き合いや、その仕事ぶりから「うちにも来てほしい」という新たなお客様からの依頼もあり、やりがいを感じているそうです。

一方で、日本庭園が姿を消しつつあり、落ち葉の問題や洋風の建物との雰囲気合わないとの理由で樹木伐採の依頼も舞い込むそうです。

「一方で、日本庭園が姿を消しつつあり、落ち葉の問題や洋風の建物との雰囲気合わないとの理由で樹木伐採の依頼も舞い込むそうです。一方で、日本庭園が姿を消しつつあり、落ち葉の問題や洋風の建物との雰囲気合わないとの理由で樹木伐採の依頼も舞い込むそうです。一方で、日本庭園が姿を消しつつあり、落ち葉の問題や洋風の建物との雰囲気合わないとの理由で樹木伐採の依頼も舞い込むそうです。」

それでも、日本庭園を創る伝統の技術を絶やさないよう、みどりある「心を癒す庭づくり」を目指し、日々努力し、技術向上に励んでいます。

2019年4月、兵庫県立大学内に設立された「水素エネルギー共同研究センター」。
国内外の大学、研究機関および地元企業と連携し、水素に関する幅広い研究、水素エネルギー社会の実現
に向けて取り組む同センターについて紹介します。

兵庫県立大学 水素エネルギー共同研究センター

水素エネルギー共同研究センター センター長 **嶺重 温さん** 同センター 対外発信マネジメントグループ長 **竹内 章さん**

2019年、水素エネルギー共同研究センター設立



2013年12月に兵庫県立大学内に発足した「次世代水素触媒共同研究センター」を前身として、2019年4月、改組により、関西圏で唯一の大学内設置の水素研究機関として設立されました。コストをできるだけかけず、効率よく水素を発生させるための触媒開発など、これから訪れる水素社会を見据えて研究に取り組んできた前センターを経て、現センターは4つの研究グループにマネジメントグループを加えた5グループで構成されています。環境に配慮した水素エネルギーの安定供給の観点から、より包括的な水素利用を目的とし、水素そのものの基礎研究をはじめ、水素の発生調査や運搬・利用と、太陽電池を含めた水素に関する幅広い研究を行っています。

化石燃料を中心とする エネルギー構造からの変革



20世紀以降、人類のエネルギー消費は大きく増加しており、化石燃料の大量消費は短期間に地球環境を大きく変化させたと

も言われています。現在の日本のエネルギー構造は、中心である化石燃料を電気に変える電力部門と、化石燃料を動力・熱に変える非電力部門の2つに分かれます。

「2050年カーボンニュートラル」を掲げている我が国でも、環境に配慮したエネルギー構造の構築が喫緊の課題ではありますが、非電力部門の化石燃料からの脱却はかなり難しく、特に厳しいとされるのが産業界です。高温な熱や強い力が必要な業種では、エネルギーとなる化石燃料を電気に「おきかえる」ことは、ほぼ不可能とされていますが、そこで注目されるのが水素です。水素を使えば化石燃料を使わずに、これまでの社会生活を続けていけると言われています。それには化石燃料を水素に「おきかえる」政策や技術開発が重要になるため、同センターは独自の強みを活かした研究を行っています。

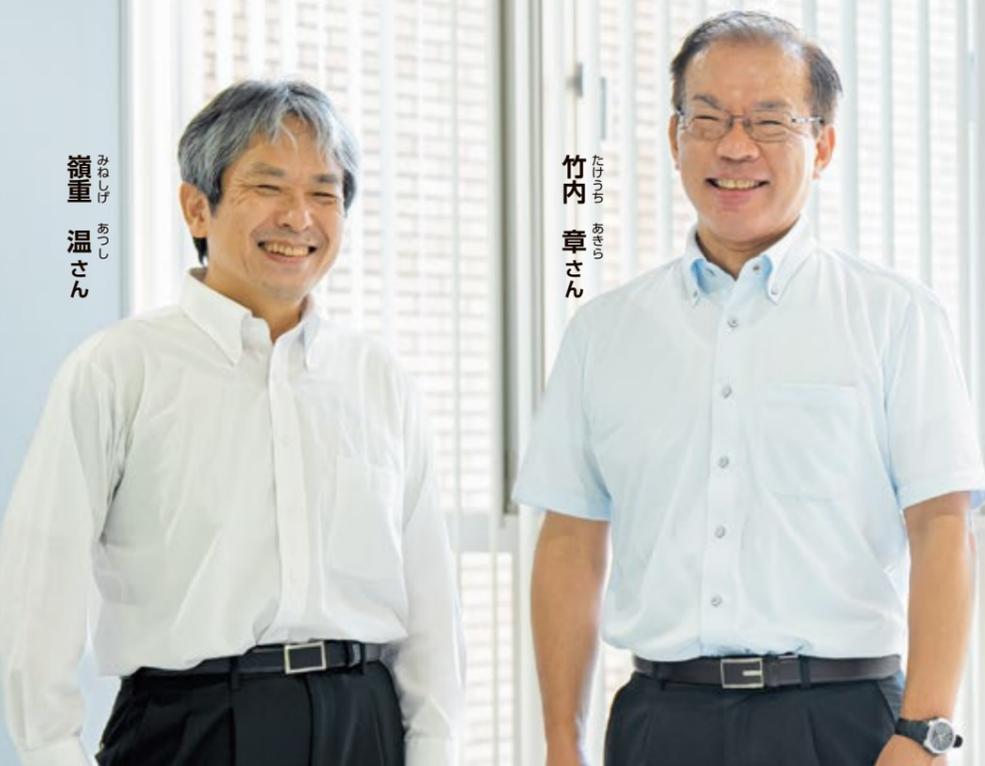
同センターが持つ 強みを活かした研究

同センターには3つの強みがあります。1つ目は同セン

ターが独自に開発した材料として、例えば、個体電解質を有していること。2つ目は、最先端解析技術を活用した研究ができること。例えばSPRING-8やNewSUBARU(ニュースバル)のような高度な解析ができる放射光施設があり、解析結果をすぐにフィードバックして次の研究に活かすとともに、富岳などのスーパーコンピューターを活用できる環境にも恵まれています。3つ目は、少し意外に思われるかもしれませんが、文理融合研究であることです。「研究は、理系の研究者だけでは成功しません。水素社会を実現しようとする時、そのコストや経済性、あるいは国や海外の政策はどうなっているか、そのような知識は絶対必要になってきます」と、嶺重センター長。「そういった知識が豊富な文系の研究者が不可欠になってきますが、兵庫県立大学は、政策科学研究所を中心とする文系と工学部・理学部を中心とする理系の研究者が交流しやすく、一緒になって最先端の技術を研究していることが大きな特徴と言えます」とも。

世界に先駆けた水素社会の 実現を目指して

同センターでは世界に先駆けた水素社会を実現するための構想も描いています。水素を「はこぶ」、「つかう」ためには環境整備をおこなう必要がありますが、そこで注目されているのが播磨臨海地域です。



嶺重 温さん

竹内 章さん

農村や離島などにも
限なく水素エネルギーが
供給できる
未来を目指して

その理由として姫路港はLNGガス輸入量が全国第5位であり、また鉄道や、海上輸送の連携が容易で、さらには津波の影響も少ないことから、水素利活用における地域としてポテンシャルが高いことがあげられます。水素受入基地となった姫路港から県内全域のみならず、国内に限らず水素エネルギーが供給される未来を目指して、今後も同センターは全力で取り組んでいきます。



CONTACT US

▶水素エネルギー共同研究センター
〒671-2280 姫路市書写2167
(兵庫県立大学姫路工学キャンパス内)
TEL:(079)269-8774
FAX:(079)269-8775
E-mail: sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp
HP▶ <http://www.eng.u-hyogo.ac.jp>

水素に関する駆け込み寺のような存在に

「水素エネルギー共同研究センター」では、大型予算の確保、自治体、企業も巻き込んだ水素エネルギーの活用研究や、水素の利活用を中小企業などへ発信することを目的とした「ひょうご水素利活用サロン」を発足させました。ここでは水素社会創造のための研究や事業化への橋渡しではなく、中小企業が手がけることができる事業の共同研究や、スタートアップが可能な研究を実施を目的に、産・学・官の多様な人々がリラックスした雰囲気交流し、水素を使い地域経済に活力を与えるための活動をしています。また姫路市内だけでなく、広く京阪神の中小企業に水素エネルギーを活用してもらうためのコンサルタントの役割も担っています。「次世代エネルギーとして注目される水素のことを学び、活用する絶好の場です。中小企業の皆様の駆け込み寺だと思って、気軽にご連絡ください。」(竹内グループ長)。



CONTACT US

▶ひょうご水素利活用サロン(産学連携・研究推進機構内) 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる3階
TEL:(079)283-4560 FAX:(079)283-4561 E-mail: sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp

なんでも相談してもらえたい
お客様の根底にある理想をいかに引き出せるか



CONTACT US

HP▶ <https://maika-interior-lab.com/>
インテリアやサービスに関してのご質問や、ご相談をお受けしております。

施工事例は ホームページ インスタグラム
こちらから!



START UP

起業家紹介
このコーナーでは姫路で新たに活躍が期待される事業者の方を紹介いたします。

MAIKA interior LAB. インテリアコーディネーター **岸本 麻衣香さん**



こだわり × 技術

こだわり × 場所

仕事をする上でのこだわりは、お客様の要望の細やかなヒアリング。分厚いカタログには様々な種類のサンプルがあり、お客様が選びきれないことも。その場合はまず素材の好みを聞き出し、あらかじめセレクトしたものをお客様に提案します。インテリアを決める上で、最も大切なのは質感です。壁ならば、塗りにするか布にするかで雰囲気が一変します。そのためヒアリングは、時間をかけて丁寧に、かつお客様がセレクトしやすいよう心がけています。また、時にはお客様と施工業者とのパイプ役を担うことも。打ち合わせを重ねる中でお客様から気軽に相談してもらえる関係性を築きます。

英国屋クリーニングたつの店において、内装・外装のコーディネートを手掛けました。打ち合わせ段階で担当者さんからは「カフェのような雰囲気です」との希望があり、英国風や和風などいくつか提案をし、検討を重ねた結果、龍野の城下町のイメージを活かした和カフェ風の落ち着いた雰囲気のデザインとなりました。壁の上部を格子状にして開放感を創出し、テラス席の休憩スペースを設けるなど、これまでのクリーニング店のイメージを変えるおしゃれな空間を演出しました。

ライフスタイルに合わせて働きたい!

インテリアコーディネーターとしてたつの市の工務店に勤務していた岸本さん。フリーのインテリアコーディネーターを目指すきっかけとなったのは、コロナ禍で仕事



と子育ての両立が難しくなったことで。「家族のこと、自分のことを考え、もっと柔軟な働き方がしたい」と退職を決め、インテリアコーディネーターフリーランスアカデミーを受講しました。

パソコン1つで

お客様のもとに駆けつけて仕事ができる働き方は、仕事と子育ての両立を可能にするだけでなく、お客様がインテリアコーディネーターを身近に感じ、気軽に相談するきっかけにもなりました。

人と人の縁で広がるインテリアコーディネートの可能性

「全国的には増えてきているようですが、まだまだフリーのインテリアコーディネーターという職業は珍しいと思います」と岸本さん。一般的には建設会社など施工会社に所属していることが多いため、名刺を交換すると「どんな仕事をしているの?」と質問されることも多いそうです。

コーディネートメニューは工事など大掛かりなものだけではなく、お部屋のイメージの見える化を図る3Dパース



温かみのあるオレンジの壁を生かした印象的なアーティシャルフラワーをデザイン

スの作成やインテリアを気軽にワンランクアップする方法を提案するものなど多岐にわたります。お洒落な部屋にしたいけど、自分ではどうしたらいいのかわからない時にも気軽に相談できるメニュー構成が好評です。最近では住宅だけではなく店舗のディスプレイをお願いしたいとの依頼も増えたそう。きっか

けは異業種交流会に参加したことからでした。「たくさんの事業主さんと交流するうちに、店舗のディスプレイを任せたいという方に出会いました。これまで住宅の仕事しかしてこなかったため、新たな需要を感じた瞬間でした」。また、不動産会社からは中古の戸建てを販売する際に、その空間での暮らしがイメージできる生活感のあるディスプレイの依頼やこれから販売するマンションをリノベーションする際のコーディネートのほか、色決めを依頼されることも。「不動産会社が内装まで考えるのは大変なようで、『お任せで!』と私にすべて任せていただけることも多いです。『その間、同時進行で他の業務ができるので工事までの時間がすごく短くなって助かります』との声を耳にすると嬉しいですね」と岸本さんは言います。

壁に飾る絵画一枚から住宅や店舗のトータルコーディネートまでさまざまなレベルで経験を積み、インテリアコーディネートのさらなる可能性を見出しながら、今後もあらゆるお客様の要望をカタチにしていけます。



起業のアドバイス



私が起業を考えた時、前職の工務店の社長などさまざまな方に相談しましたが、わからないことだらけ。そのような時に、同じくフリーランスで活動しているデザイナーさんから姫路商工会議所の創業塾を紹介されました。商工会議所はすでに起業をしている方の相談所という認識だったので目からウロコでした。起業に必要なことを順番に教えてもらえるのも助かりました。また、人脈作りのために異業種交流会に参加することもおすすめです。一人の営業ではなかなか繋がらないような縁にも恵まれ、仕事の幅が大きく広がりました。

世の中になかったものを開発し社会に貢献
 お客様のニーズに応えられる
 企業であり続けたい



チャレンジ ものづくり企業

令和4年度姫路市ものづくり開発奨励補助採択企業紹介

応緑(オーリョク)株式会社

企画部 部長 橋本 茂幸 (はしもと しげゆき) さん

1972年に創業。はじめは、オーバードアというガレージ入口シャッターの取扱いでした。その後、ハウジング事業、ゲート事業を展開。ゼネコンの下請けを数多く受注し、実績を積み上げてきました。2年前から企画部を立ち上げて広報活動をスタートさせ、どこにも真似できない技術力で全国に名前が知られるようになりました。



乗用車やトラックの激突も防止するガーディアンゲート。丈夫でありながら手動に切り替えて、手で開閉することも可能です。



空港のゲートは超大型、しかも使用頻度も極めて高いのが特徴。故障が許されない施設であるため、ゲートにも万全なバックアップシステムが搭載されています。

CONTACT US 〒670-0824 兵庫県姫路市京町1丁目11番地
 TEL:(079)224-7501 FAX:(079)224-7507
 HP▶ <https://www.ohryoku.co.jp/> E-mail:info@ohryoku.co.jp

姫路市ものづくり開発奨励補助対象(令和4年度)に採択。他にも令和4年度ひょうごオンラインワン企業に認定されました。



必要とされているものを届ける

植物(緑)が私たちの心を癒すように、お客様のお困りごとに寄り添って対応することで、安心をお届けできる存在でありたい、そのような思いを込めて名付けられた応緑株式会社。その思いは、創業50年を超えた今も変わることなく、ハウジング事業、ゲート事業にしっかりと受け継がれています。

応緑株式会社、大型ゲートの開発に初めて取り組んだのは1990年、川崎重工業株式会社様の工場でのゲート設置でした。その後2009年から本格的にゲート事業を開始し、同年の神戸空港開港に伴い、有効開口45メートルのゲートを納品。国土交通省の管轄である空港に大型ゲートを納品したことから、「この規模の大型ゲートを作る会社が国内にあるとは」と周囲は驚かれたそうです。このことを契機に、山口県岩国空港や青森県三沢空港において、日本最大級の超大型ゲートの製作に携わりました。

テロ対策門扉「ガーディアンゲート」

大型ゲートの製作で培ったノウハウは、「ガーディアンゲート」という、日本でもようやくその重要性が認識されてきているテロ対策用のゲートを誕生させました。この「ガーディアンゲート」は、最上位のものなら、米国新基準ASTMの衝撃基準(M30P2)に相当し、トラックの衝突にも耐えられる堅牢性を誇ることから、自衛隊関係、データセンターなどの重要施設に導入されています。また、停電時でも手動で簡単にゲートを開閉することができるなど、開閉機能の確保にも成功しています。

重要施設以外にも、私たちの暮らしの身近なところでは、学校などにおいて、不審者の侵入への対策の必要性が高まっていることから、応緑株式会社のオリジナルゲートを採用するところが増えていきます。このような場所では、間口は小さいがゲートの開閉回数が多く、開閉時に人が挟まる危険性を回避するために、ブレーキなども装備した上で、操作性や耐久性に徹底的にこだわって製作しています。

テロではなくとも、ゲートに車両が衝突する事故は予想以上に多いため、応緑株式会社のゲートは、暮らしを守るゲートでもあるのです。

ニーズに応えるオリジナルゲート

ゲートは手で動かすイメージがある中、最近は遠隔操作で動かす電動ゲートが増えていきます。設置時は手動であったゲートを電動化することは難しいのですが、応緑株式会社は、Wi-Fi環境さえあればスマホで操作が可能なシステムを搭載したゲートを開発し、手動ゲートの電動化にも対応しています。

また、他社のメーカーに多いアルミ製のゲートは、壊れやすく消耗品でもあるため、修理してくれるところがないことから、他社メーカーのゲート修理を依頼されることも。米軍基地や防衛省からもゲートの修理を依頼されることがあり、非常に高い技術力、ノウハウを持つ会社として認められています。

その他にも、坂道が多い日本において、勾配でゲートが下がってしまうのを自動ブレーキで防ぐ「スローゲート」や、住宅街にある工場などが周辺住宅に配慮できるように、減音・減光の効果がある「ブラインドゲート」などを開発。「こんなものが欲しい」「こんなことに困っている」というお客様の声を活かし、様々なオリジナルゲートが誕生しています。

私が企画しました



お客様の課題解決を行ってきた応緑株式会社。現在は「3S(戦略・社会ニーズ・シンパシー)」があるものづくりを大切にしています。弊社では、元々あった設計思想、高品質施工力にこの3S思想を取り入れることで、ハイセキュリティが求められる時代を先読みすることができ、ガーディアンゲートの誕生につながっています。防衛省にも認められたガーディアンゲートは、沖縄や九州の自衛隊基地に次々と導入されるなど、大型ゲートのスタンダードを一気に変えたと自負しております。

世の中にない、社会に求められる製品を作っていく、これが私たちのものづくりの基本です。

「姫路しらさぎ商品券」(参加店舗募集)

姫路市では、物価高騰による市民生活への影響の緩和や、地域経済の活性化を図るとともに、市民生活のデジタル化を促進するため、プレミアム付き商品券(姫路しらさぎ商品券)を発行します。

商品券の発行に伴い、市民がデジタル商品券と紙タイプ商品券を利用できる参加店舗を募集していますので、ぜひ、ご検討ください。

【商品券概要】

種類	1 デジタル商品券(15万セット)	2 紙タイプ商品券(15万セット)
利用期間	1セット1万円で13,000P ※マイナンバーカード所有者に限る	1セット1万円で12,000P (1,000P券×12枚)
利用期間	令和5年11月10日(金)から令和6年2月4日(日)	

【参加店舗申込みについて】

申込方法	1 インターネットでのお申込み 専用HPにある参加店舗申込みフォームに必要事項を入力してください。 URL▶ https://himeji.prm-shohinkenr5.com	2 FAXでのお申込み 本市HP掲載の「参加店舗登録申請書 兼 誓約書」に必要事項を記入し、FAXでお送りください。
------	--	---



申込期限	令和6年2月4日(日)	募集対象	姫路市内で営業している店舗(小売業、飲食業、サービス業など)
参加店舗負担金	なし	振込手数料	事務局が負担します。

※事業の詳細や最新の情報は、専用ホームページをご確認ください。

【参加店舗登録から商品券換金までの流れ】

① デジタル商品券



② 紙タイプ商品券



※換金期日や振込スケジュール等の詳細につきましては、後日お渡しする「参加店舗マニュアル」をご確認ください。

問い合わせ先: 姫路しらさぎ商品券発行事務局(コールセンター) TEL: (0120)077-137 HP▶ <https://himeji.prm-shohinkenr5.com>

令和5年8月21日(月)~令和6年3月8日(金) 受付時間: 10:00~18:00(平日のみ)

※令和5年 9月26日(火)~令和5年10月16日(月)は 9:00~19:00(土日祝も受付)

※令和5年10月17日(火)~令和6年 2月 4日(日)は10:00~18:00(土日祝・年末年始も受付)

第36回全国陶器市

全国陶器市 HPはこちら▶



姫路の陶器市は、秋の行楽シーズンに開催され、毎年多くの来場者で賑わう全国でも屈指の陶器市です。全国およそ30の産地から集まった選りすぐりの陶器を展示販売します。開催期間中は陶器の販売だけでなく、抽選で展示品が当たる「全国陶器作品展」や「ろくろ体験」をはじめ、「絵付け体験」、「金継ぎ体験」、水で接着する専用の転写シールを自由に貼り、オリジナルの陶器を作成する「九谷焼シール体験」などの体験コーナーを設け、ご家族で陶器の魅力に触れることができます。その他、スタンプラリーなどお楽しみいただけるイベントを開催予定! 姫路城下での陶器めぐりに、ぜひお越しください。

日時 11月2日(木)~6日(月) 10:00~17:00(雨天決行)
会場 大手前公園ほか 主催 ひめじ町衆の祭典実行委員会

大手前公園体験ブースで行われるイベントの参加者を募集しています!

ろくろ体験
日時 11月2日(木)~6日(月) (午前)10:30~/(午後)14:00~
内容 手回しろくろを使って、陶器を作ります。
対象 どなたでも
定員 午前・午後各20名/日(応募多数の場合は抽選)
参加費 1名あたり2,000円(配送料込み・当日現地で支払い)
その他 作品の整形及び焼き上げに2ヶ月程度要します。

絵付け体験
日時 11月2日(木)~6日(月) (午前)10:00~/(午後)13:00~
内容 素焼きの陶器に簡単な絵付けを行います。
対象 5歳~小学生(必ず保護者同伴)
定員 午前・午後各30名/日(応募多数の場合は抽選)
参加費 1,000円(配送料・当日現地で支払い)
その他 作品の焼き上げに2ヶ月程度要します。

金継ぎ体験
日時 11月3日(金・祝)、4日(土) ①10:00~/②13:00~/③15:00~
内容 割れや欠けのある陶器を金継ぎの手法により修復する体験を行います。
対象 中学生以上(中学生は保護者同伴)
定員 各回10名(応募多数の場合は抽選)
参加費 1名あたり3,800円(当日現地で支払い)
※金継ぎしたい陶器を2点まで当日ご持参ください。陶器のサイズは直径約20cmまで。金継ぎ体験ではうるしを使用しますので、「かぶれ」がおこる可能性があります。うるしに弱い方は申し込みをお控えください。かぶれてしまった場合等、主催者では責任を負いかねますのであらかじめご了承のうえ申し込みください。

九谷焼シール体験
日時 11月4日(土)・5日(日) (午前)10:00~/(午後)13:00~
内容 九谷焼の皿に専用の転写シールを自由に貼り、オリジナル陶器を作ります。
対象 どなたでも
定員 午前・午後各20名(応募多数の場合は抽選)
参加費 1名あたり2,500円(配送料込み・当日現地で支払い)

応募はコチラ
応募方法 姫路市産業振興課HPの応募フォームから。往復はがきの場合は、住所、氏名、年齢、電話番号、希望日時(第2希望まで)を記入の上、ご応募ください。(ハガキ1通で1名)
応募先 〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地 姫路市産業振興課
「ろくろ体験」/「絵付け体験」/「金継ぎ体験」/「九谷焼シール体験」係
応募締切 10月13日(金)必着

問い合わせ先: 姫路市産業振興課 TEL: (079)221-2522

姫路菓子まつり2023

「城東町・姫路」をキーワードに「姫路菓子まつり2023」が開催されます。確かな技術を持った職人による工夫菓子の展示や和菓子の製作実演、兵庫県下のお菓子の販売など楽しさいっぱいのイベントです。

全国陶器市と同時開催



会場 大手前公園(南側)
主催 兵庫県菓子工業組合、姫路菓子組合

姫路城皮革フェスティバル2023

姫路を代表する地場産業の一つである皮革のイベント「姫路城皮革フェスティバル」が開催されます。姫路で鞣(なめ)された高品質な天然皮革や、靴や靴、小物などの革製品の展示販売のほか、レザークラフトの体験教室も予定しています。

全国陶器市と同時開催



会場 大手前公園(西側)
主催 姫路皮革製品推進協議会

問い合わせ先: 姫路市産業振興課
TEL: (079)221-2513

地域密着

▶あなたのビジネスをしっかりサポート
コンピューター用連続伝票 印刷全般

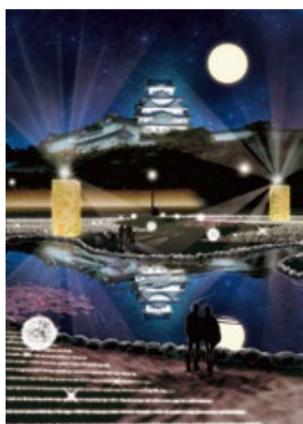
浜谷印刷 株式会社

〒672-8023 姫路市白浜町丙482

TEL: (079)245-6515 FAX: (079)245-2750



冬の姫路を華やかに彩るライトアップイベントが満載！



《姫路城 Castle History 30th 鏡花水月》

姫路城世界遺産登録30周年記念事業として、「光でつなぐ Castle History」をテーマに、光と水と音楽が響きあうライトアップイベントを開催します。

日時 11月22日(水)～12月11日(月) 17:45～21:15
場所 姫路城三の丸広場 料金 一般500円(中学生以下無料)



大手前通りイルミネーションイメージ ©石井幹子デザイン事務所

《Himeji大手前通りイルミネーション》

姫路駅から姫路城まで続く大手前通りのクスノキやイチョウが約22万球のフルカラーLED等によって煌びやかに彩られるHimeji大手前通りイルミネーションを開催いたします。イルミネーションの他にも、昼間でも楽しめるスタンプラリーの開催や思わず写真に撮りたくなるようなフォトスポットも登場！イベント初日に開催される点灯セレモニーもお見逃しなく！

日時 11月22日(水)～2月29日(木) 日の入り～22:00(予定)
場所 大手前通り

※同期中に駅前の芝生広場及びキャッスルガーデンでもイルミネーションを実施

問い合わせ先:姫路市産業振興課
TEL:(079)221-2597

姫路港ふれあいフェスティバル



日時 10月29日(日)
10:00～15:00
(9:30からオープニングセレモニーを開催予定)

場所 飾万津臨港公園周辺(飾磨区須加)

内容 多彩なステージイベント【ふれあいポートステージ】や、物販ブース、展示コーナー【みなとふれあいスクエア】、姫路海上保安部巡視艇の一般公開【マリンフェスタ】などを予定しています。



問い合わせ先:姫路港ふれあいフェスティバル実行委員会事務局
(姫路市産業振興課内) TEL:(079)221-2504

地球環境保全融資、SDGs支援保証に係る信用保証料を助成します

中小企業による環境保全やSDGsに対する取り組みの実施を促進するため、「兵庫県地球環境保全全資金融融資制度」「SDGs支援保証制度[ステップ]」を利用する事業者に対し、信用保証料相当額の一部を助成します。

対象者 姫路市内に主たる事業所を置く中小企業者(個人事業主を含む)で、姫路市税の滞納がない方

対象制度 地球温暖化対策設備等設置資金(兵庫県地球環境保全全資金融融資制度) 兵庫県信用保証協会保証制度SDGs支援保証[ステップ]

助成額 信用保証料相当額の5分の1、上限25万円
申請期間 令和6年3月29日(金)まで
(令和5年度中に融資実行されたものに限る)



問い合わせ先:姫路市産業振興課
TEL:(079)221-2505

介護職員養成研修の受講料の一部を助成します

介護職を目指す人の就労支援を図るため、介護職員初任者研修又は実務者研修を修了し、介護サービス事業所に勤務された方に対し、研修受講料の一部を助成しています。申請期限は令和6年3月8日(金)まで(予算額がなくなり次第終了)。

対象者 次の条件を全て満たす人

- ①過去1年2か月以内に研修を修了し、受講料を支払済
- ②研修修了後、介護保険サービス事業所に3か月以上在職(市外在住の場合は、市内の介護保険サービス事業所等に限る)
- ③申請時点で介護保険サービス事業所に就労
- ④住民税の滞納がない
- ⑤暴力団員でない
- ⑥他の機関等から受講料の補助を受けていない

助成額 研修受講料の半額又は補助上限額のうち、いずれか低い額
(100円未満切捨て 上限額は初任者研修:35,000円、実務者研修:50,000円)

助成人数 60人程度(先着順) 1人1回限り
申請方法 申請書と必要書類を介護保険課(市役所2階)へ持参
申請書はHPで確認を



問い合わせ先:姫路市介護保険課 TEL:(079)221-2923

ひめじdeボランティア2023「ひめボラ市」を開催します

姫路市市民活動・ボランティアサポートセンター「ひめじおん」では、今年度より「ひめじdeボランティア」をスタート！その1企画として、市民活動・ボランティア団体、社会福祉施設等に触れてみる1dayふれあいイベントを開催します。市内を中心に活動する団体が姫路駅前に集合！新たな出会いを探してみませんか。



日時 11月3日(金・祝) 10:00～15:00
場所 姫路駅北にぎわい交流広場ほか
内容 体験コーナー、物販・飲食コーナー、ステージ発表
その他 雨天決行(ステージ発表のみ中止)

問い合わせ先:姫路市市民活動・ボランティアサポートセンター「ひめじおん」
TEL:(079)281-2660 詳しくは、ひめじおんホームページ「市民活動ネットひめじ」で確認を。

姫路市温室効果ガス排出量可視化ツール導入支援事業について

姫路市内に事業所を有する中小企業者の方が自社の温室効果ガス排出量を可視化(算出)するためのツール(システム)を導入した場合、そのツールの導入費用の一部を助成します。詳しくはホームページをご覧ください。

対象者 姫路市内に事業所を有し、事業活動を行っている中小企業者
補助対象経費 ツールの月額利用料、操作方法や算定方法等に関するサポート費用、算定結果に基づき、温室効果ガス削減に向けた助言や指導をうけるための費用
補助金額 補助対象経費の2分の1(上限10万円)
申請受付期間 令和6年1月31日(木)まで
要件 契約後60日以内に申請すること
実績報告を3月8日(金)までに行うこと



問い合わせ先:姫路市環境政策室
TEL:(079)221-2468



「女性が活躍できる職場環境づくり～企業を成長に導くために～」

人事またはワーク・ライフ・バランス担当者の皆様、「女性活躍」についてどこから取り組めばいいか、ヒントを得てみませんか。市内企業担当者との意見・情報交換と、社会保険労務士の講演による、ワークショップを開催します。ぜひご応募ください。



詳しい募集内容や申込方法は姫路市男女共同参画推進課のホームページをご覧ください。

問い合わせ先:姫路市男女共同参画推進課
姫路市本町68番地290 イーブルひめじ3F(あいめっせ) TEL:(079)287-0803 FAX:(079)287-0805



令和5年(第6回) 姫路市女性活躍推進企業表彰 表彰候補企業募集

女性の育成・登用や職場環境の改善等、女性の活躍に積極的に取り組む企業を、「姫路市女性活躍推進企業」として表彰します。表彰を受けた企業の取組は、広く市民にPRします。この度、募集期間を10月31日(火)まで延長していますので、ぜひご応募ください。



昭和22年創業 —— 時代を越えて、紙のぬくもりをお届けします。

洋紙・和紙・板紙・各種紙製品に関することなら



〒671-0218 姫路市飾東町庄107番1

TEL:(079)252-0034 FAX:(079)253-0034 HP▶http://sanyo-p.com



株式会社 クレアチオ HP▶https://creatio.co.jp

・会社案内・各種パンフレット・WEB制作・電子BOOK・デジタルサイネージ・翻訳・各種販促品等々

つくる、つながる、デザインする。



HIMEJI TEL:(079)233-9080 〒672-8071 姫路市飾磨区構4-140 baseAビル2階 KOBÉ・OSAKA・NAGOYA